



おおさかパルコフ

発行/生活協同組合おおさかパルコフ
大阪府東淀川区東野田町1-5-26
TEL: 06(6242)0904
FAX: 06(6242)0926
発行責任者/山本邦雄 編集/理事会室

当面の間、通常の「ぱるタイム」作成を休止し、震災臨時号を発行いたします

<http://www.palcoop.or.jp>

いわて生協・みやぎ生協への“人の支援”の取り組み

配送トラックからみた石巻市の様子(4/5大森撮影)

被災地にある生協と連絡を取りながら、被災された地域への支援活動を行なっています

いわて生協へ炊き出し・移動販売応援(3/27~4/1)
パルコフ職員8名派遣

おつちちょう

大槌町で商品の販売を行いました。

市街地と大槌町(ガソリンスタンドの火災で大火事になった所)の惨状を体感し、映像では伝わらない臭いや立体感で絶句しました。

移動販売に集まってきた人たちは、手を取り合ったりしながら安否確認されている姿もあり、集まることで、生まれるコミュニケーションの大切を感じました。いわて生協の担当者は、一人ひとりの状況を聞きながら、商品を渡していました。「生きていればいいことがある。明るく元気に生きていかなきゃ」などの言葉をおっしゃられる元気な人たちや、途方にくれている人たちが錯綜していました。(理事会室・蒲生)

みやぎ生協へ共同購入再開支援(4/3~4/9)
パルコフ職員10名派遣

支所からの支援者：稲田【平野】 大森【都島】 岡【寝屋川】 上野【港】 森田【大東】 山本【西成】 松嶋【北枚方】 安田【南寝屋川】 馬淵【鶴見】

配送途中(注文書回収)に、組合員さんが自転車で通りがかり「生きてたよ」という会話を担当者としていました。自分は声も出ませんでした。(北枚方支所・松嶋)



みやぎ生協では4月2回から共同購入再開。右は3月28日から配布した文字だけの商品案内

新募金 東日本大震災「大阪府受入避難者支援基金」
募金を受け付けます

大阪府より依頼があり、パルコフの組合員のみなさまにも新たに下記の募金をあらたに呼びかけます。

大阪府では、府内に避難されている被災者の方々を対象に、支援見舞金を給付することとなりました。その財源として基金を設置し、府民の方々から広く「大阪府受入避難者支援基金」として寄附を募ることになりました。

この募金は、大阪府内へ避難された方々の「当座の生活費」となります。

募金の方法 郵便振替 (口座番号) 00940-0-29125
(加入者名)生活協同組合おおさかパルコフ

※通信欄に「大阪府受入避難者支援基金」と明記ください。手数料は各自のご負担となります。ご協力をお願いします。※この間お知らせしています「東日本大震災救援募金」とは口座番号が異なりますのでご注意ください。

なお、寄附金控除(損金算入)可能です。詳しくは大阪府のホームページをご覧ください。

お問い合わせ先 大阪府福祉部 地域福祉推進室

TEL: 06-6944-6657

「東日本大震災救援募金」にご協力ありがとうございます
引き続き、よろしく申し上げます

この間、組合員さんよりお預かりした募金のうち4125万円を、第1回目の募金として4月11日に日本生協連にお渡ししました。募金は日本生協連で集約し、各県の生協連合会から行政を通じ、被災者のみなさまへ届けられます。

なお、日本生協連は義援金等の募金団体の認定を受けたため、今回の募金は登録組合員個人の税金控除の対象にできます。ご希望される方には金額確定後に「預り証」を発行いたしますので、配送担当者・組合員サービスセンターまでお申し出ください。

支援物資を送る取り組みへのご協力ありがとうございました

第2弾 3月26日

1202名の組合員さんから
42,675点の支援物資をお預りしました

第3弾 3月27日

19日につづき、組合員活動に関わっておられる委員さん225名とパルコフ職員・委託社員575名がボランティアとして参加し、11配送支所と8店舗・4組合員会館で、カイロや紙おむつなど支援物資を受け付けました。

集まった物資は枚方物流センターで仕分けし、3月31日・4月1日に日本生協連の物流センター小野DCに送られました(トラック10トン車2台・4トン車2台分)。募金は92万5105円が集まりました。



寝屋川組合員会館



城東組合員会館



枚方組合員会館



阿倍野組合員会館

会場でのBGM・支援ソングはパルコフの合唱サークル「レインボーコーラス」のみなさんが、被災された方に想いを寄せて歌っていただきました

※支援物資の提供・回収については当面、被災地からの要請がありません。今後、拠出物資の要請があれば、またご案内させていただきます。